

原著論文

# ジャワ更紗について (その 6)

## ― 竹内牧氏寄贈によるジャワバティック ―

阿部栄子<sup>1)</sup>・児玉育子<sup>2)</sup>・呑山委佐子<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup>大妻女子大学家政学部被服学科, <sup>2)</sup>大妻女子大学短期大学部家政科, <sup>3)</sup>大妻女子大学

### A Study of Java Batik (Part 6) ― Java Batik Donated by M. Takeuchi ―

Eiko Abe, Ikuko Kodama and Isako Nomiyama

Key Words: バティック (Batik), 蠟防染 (wax resist dyeing), 手描き (hand-painted), 三国更紗 (Sangoku Batik), 図録 (Pictorial record)

#### 要旨

2011 年 7 月に竹内葉氏により三国更紗 1 点の寄贈を受け、2018 年 7 月に竹内牧氏より 68 点のバティックの寄贈を受けた。

前報と同様に産地、用途、模様、大きさ、防染法 (チャンチン・チャップ) について整理し図録及び目録作成を行った。その結果は、次のようにまとめられた。

- ① 今回の寄贈品は用途別では 69 点中、カインパンジャン 37 点・サロン 27 点・クムベン 1 点・掛布 4 点である。
- ② 模様構成ではパギ・ソレ形式の美しいバティックが 20 点である。
- ③ 染料は草木染めのバティックが 20 点を有する。
- ④ 現在は製作が行われていないカイン・ティガ・ネグリ (三国更紗) を 8 点有する。
- ⑤ アンティークに属する戦前に植物染料 100% で染色されたと思われるバティック 11 点を有する。

#### 1 はじめに

本学の博物館には、竹内葉氏より寄贈されたバティックが既に 200 点収蔵されている<sup>1-5)</sup>。

平成 22 年 7 月に大妻女子大学生活科学資料館 (現大妻女子大学博物館) で 200 点の中から 100 点を選び第 3 回更紗展を行った。この更紗展をミキモトギャラリーの学芸員の方の目にとまり、外部に未

公開のものならばという事で、平成 23 年 6 月 16 日～7 月 5 日銀座ミキモトギャラリーで「世界遺産ジャワ更紗―模様と色でたどる多彩な世界―」というタイトルで更紗展を行った (図 1)。

主催者側の挨拶文を下記に示す。

#### MIKIMOTO 展 挨拶文

更紗は木綿地や絹地に人物、鳥獣、草花などの模様をろうけつ染めした布のことで、インドやインドネシアを中心に制作されています。中でもインドネシアのジャワ更紗は、バティック (Batik) と呼ばれ、表裏両面に“チャンチン”というろうけつ染め用の道具を使ってひとつひとつ手描きで作られるため、高度な技術を要します。

2009 年には、その美しさと希少性が認められ、ユネスコの無形文化遺産に登録されました。

今展では、ジャワ更紗の多様な模様と色に焦点をあて、大妻女子大学が所蔵するジャワ更紗に、バティック研究家・コレクターの竹内葉氏の所蔵作品を加え、一般公開となる作品 57 点を展示いたします。

開催にあたり、ご協力いただきました大妻女子大学・竹内葉氏に深く御礼申し上げます。

ミキモトギャラリー

バティック (Batik) は蠟防染を繰り返し、多彩な模様を染色した布をさし、日本では「ジャワ更紗」と呼ばれ親しまれてきました。バティックの語源はジャワ語のティティック (titik) から派生したと言われ、およそ 17、18 世紀から存在したという以外、はっきり判りません。ティティックとは、点を意味し、初期は単純な点描であったと推察されます。

バティックは中部ジャワ様式とジャワ北岸様式があり、伝統的な古典模様と異文化の影響 (イスラム・インド・中国・ヨーロッパ・日本) を受け、植物、動物などのあらゆる生命が描かれ多様です。

バティックの色は藍 (青)、茜 (赤)、ソガ (茶褐色) が主な染料として用いられましたが、今日では化学染料が使用されて多彩です。

バティックは両面にチャンチンという手描き道具を使用して模様を染めた両面染めであり、19 世紀にチャップという銅製スタンプが開発され、量産されるようになりました。本展示のものは全てチャンチンによる手描きのバティックです。

今回は、模様と色にスポットを当て、多彩なバティックの魅力をご紹介します。

なお、大妻女子大学所蔵のバティックは、バティック研究家・コレクターの竹内葉氏からの寄贈品であり、本展にもご協力をいただきました。

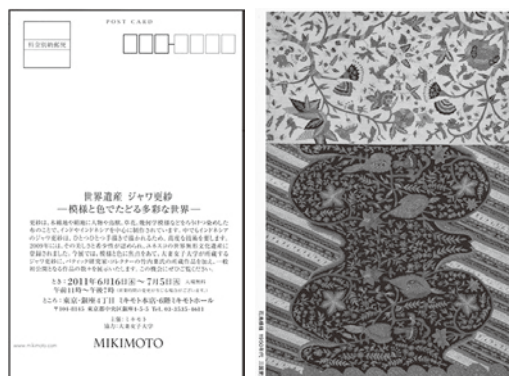
最後に竹内葉氏ならびにミキモトギャラリーの関係者の皆様に深くお礼申し上げます。

大妻女子大学

この更紗展には、約 1,500 名の来館者があった。

来館者のお一人が『胡蝶蘭 雨の銀座の 更紗展 - 桃子 -』と俳句を詠んで下さった。

この時、華やかな銀座を意識して本学所蔵のバティックに、竹内葉氏所蔵のバティックの中から三国更紗など見ごたえのあるバティック 6 点を借用して展示した。その展示会終了時にミキモトでの展示を記念して、6 点の中から三国更紗 1 点 (資料 No. 269) の寄贈を受けた。更に平成 30 年 7 月に竹内牧氏より 68 点のバティックの寄贈があった。既存の 200 点の目録に合わせてこれら 69 点のバティックの図録及び目録を作成することを目的に検討したので報告する。



更紗展ご案内ハガキの表・裏



入り口

図 1 ミキモトギャラリーの更紗展

## 2 調査方法

調査の主体は、寄贈者の竹内牧氏からの聞き取りによるものである。その他、文献によって用途・模様・産地の分類をし、資料の大きさは実測、防染法のチャンチン (手描き) とチャップ (型押し) 使用の別については資料の観察及び模様や間隔を計測するなどを行った。資料 No. 207 及び 246 の模様は皆目見当がつかないのでバティックを扱う (株) いまりの深川實一氏を通じインドネシア現地社員アンドレアス プジョウ パリミン氏に写真を送り、質問に回答いただく方法を取った。

## 3 今回の寄贈のバティックについて

今回寄贈されたバティックは、竹内葉編著『ジャワの花更紗』に掲載されている作品が 15 点含まれ、竹内氏が最後まで手元に置いて大切にされた希少で

高品位のパティックが多い。

例えば資料No. 201・202は中部ジャワを代表する伝統的な模様で構成され、ソガの草木染めで、クラトン（王宮）といわれる王宮製作のパティックである。

資料No. 216・217はカイン・プラダ（金更紗）といわれるもので、パティックの上に印金技法（金箔や金泥を膠などの接着剤を使用して貼り付ける）をほどこし豪華美を演出するもので、権力や富の象徴として王族や貴族の身辺を飾ってきたものであるが、独占物ではなく花嫁、花婿の衣裳・お祭りの盛装にも用いられたものである。

資料No. 248はクドンウニにあるウィ・スウ・チュン工房のパティックであり、竹内葉氏の特注品で製作に1年近くを要した精緻な美しいパティックで工房のサイン入りである。既存の資料ではウィ・スウ・チュン工房の作品は資料No. 29<sup>1)</sup>がある。この他サイン入りのパティックは資料No. 216・資料No. 249の3点であり、資料No. 249のナス・スワン・ヒン工房のサイン入りは資料No. 26<sup>1)</sup>が既存している（図2）。

資料No. 262・263・264・265・266・267・268・269はカイン・ティガ・ネグリと言われ、カインは布、ティガ・ネグリとは三ヶ所の町または国の意で北海岸のラスムの茜とペガロンガンの藍、中部ジャワ、スラカルタのソガ（茶）染料を使用し、バン（赤）ビル（藍）ヒジョー（茶・緑）とも言われ、三ヶ所を巡回して染色されたものである。竹内葉氏は三国更紗と呼んでいた<sup>9)</sup>。現在は製作されていない貴重な作品群である。これらは表裏に隙間なく描き込まれ、表裏を見分けるのも困難な程の手間暇かけた緻密な手描きのパティックであり、美しく見ていてあきない楽しさがある。

パティック研究者の伊藤ふさ美氏は、これらは使用される色数によって、ティガ・ネグリ（三つの国）、ウンパット・ネグリ（四つの国）と通称されることが多い。かつてのティガ・ネグリは、赤・ソ

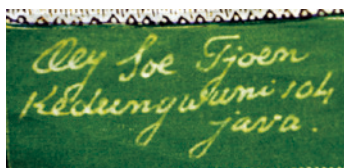
ガ茶・紺による上質のもので、それぞれの色をラスム、スラカルタ、ペカロンガンの三地域で染めたためにこの名があるとされる。しかし現在では、赤・緑・黄・茶（青）からなるパティックを指し、さらに紫の入るものを現在はウンパット・ネグリと呼ぶため、当時作られていた上質のものと、現在これら名で呼ばれるパティックとはまったく違ったものになってしまっているという<sup>9)</sup>。今回寄贈の三国更紗は、現在では入手困難な逸品である。

意匠構成の上からみるとパギ（pagi）・ソレ（sore）形式のパティックが、資料No. 205・206・209・211・213・231・232・233・234・236・239・245・247・254・257・262・263・264・266・269など20点がある。パギ・ソレとは昼と夜を表し、パティックの中央または対角線で分割した区画に異なる色彩や模様を表現したり、左右のクバラの部分の模様や色彩を変化させた形式で、1枚のパティックで2種類に着色しておしゃれを楽しむことのできるものである。

染色は蠟防染による染色技法でチャンチンとチャップと呼ばれる道具が用いられるが、今回の資料はNo. 244がチャンチンとチャップの併用でカイン・パティック・コンビナシーという。その他は地模様チャップが使用されたものがある可能性は否めないがおおかたチャンチンによる手描きのパティックであると思われる。

染料は、化学染料の多いなか草木染めのものが、資料No. 201・202・203・204・209・212・231・241・242・251・252・253・254・260・261・262・263・264・266・269など20点がある。

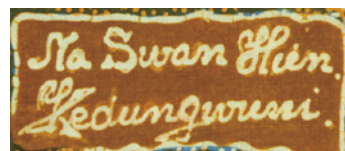
模様上で新しいものは、資料No. 207で船をイメージして図案化した模様である。資料No. 208は、空想動物模様でベクシ（鳥）ナガ（竜）リマン（象神）が合体した王権を象徴する霊獣である。岩山の模様は珊瑚礁岩（ワダサン）をかたどりメガ（雲）模様も描かれている。イスラム教・ヒンドゥー教・仏教の影響が渾然一体となっている。資料No. 210



資料No. 248



資料No. 216



資料No. 249

図2 サイン



は、パガル・ウェシ (pagar wesi) 模様で、鉄製の柵を意味する模様で中国の影響を受けているといわれる。王家の家族用パティックと伝えられている。資料 No. 211 はレンコ・レンコ模様でレンコはたなびく旗・稲妻の意で動植物模様と幾何学模様を交互に配した柄で構成されている<sup>5)</sup>。資料 No. 215 は、中国道教の中国神話の代表的な 8 人の仙人が描かれている。(中華社会では信仰が厚く、めでたい絵の題材とされており、日本の七福神のようなもの) 資料 No. 244 は、トランプ模様で斜縞模様の中に花とトランプを交互に描き西洋趣味の柄といわれる。資料 No. 246 は、ポットを図案化した模様で西洋趣味のパティックである。資料 No. 253 は、クルン・アヤム模様といって鶏と鶏舎をモチーフにしたバニユマスやガルートの代表的な柄である (図 3)。

製作年代をみる、本学資料の殆どが 1945 年以降のパティックであるが今回寄贈品の中には戦前のアンティークに属するパティックもあり、資料 No. 201 が 1910 年代、No. 202 が 1890 年代、No. 203 が 1910 年代、No. 204 が 1920 年代、No. 209 が 1900 年代、No. 241 が年代不詳で古い、No. 251 が 1910 年代、No. 252 が 1920 年代、No. 253 が 1930 年代、No. 254 が 1920 年代、No. 260 が 1930 年代と 11 点に及び、年代がはっきりしているものは非常に少な

く貴重な資料と考えられる。

用途別にみると、カイン・パンジャン (腰巻) が 36 点に子供用腰巻 1 点、カイン・サロン (筒型腰衣) が 27 点、クムベン (胸当て) が資料 No. 212 の 1 点、掛布が資料 No. 208・214・215・260 の 4 点である。クムベンは今回初めて寄贈されたパティックで、胸当て布として使用する。ジョクジャカルタ、スラカルタの王宮の婦女はクムベンを巻き、上衣 (ブラウス) を着けないのが正装とされてきたが現在はほとんど製作されていないパティックである。

#### 4 おわりに

以上、今回寄贈されたものを合わせると本学博物館には 269 点のパティックを収蔵することになった。これだけ多くのパティックを収蔵する博物館は国立民族学博物館を除いては稀である。今後これら貴重な資料は、学生や一般に公開していただき、生きた教材として有効に活用される事を希望するものである。

最後に寄贈者の竹内牧氏に心より感謝申し上げます。また資料整理にご協力頂いた與儀由香里さん、



資料 No. 207



資料 No. 208



資料 No. 210



資料 No. 211



資料 No. 215



資料 No. 244



資料 No. 246



資料 No. 253

図 3 模様



(株) いまりの深川實一氏、資料の写真撮影代は大妻女子大学博物館館長大澤清二先生にご協力いただきました。心よりお礼申し上げます。

## 参考文献

- 1) 吞山委佐子他：ジャワ更紗について 大妻女子大学家政系研究紀要 No. 37 (2001)
- 2) 吞山委佐子他：ジャワ更紗について (その 2) 大妻女子大学家政系研究紀要 No. 43 (2007)
- 3) 吞山委佐子他：ジャワ更紗について (その 3) 大妻女子大学家政系研究紀要 No. 45 (2009)
- 4) 吞山委佐子・與儀由香里：ジャワ更紗について (その 4) 大妻女子大学家政系研究紀要 No. 46 (2010)
- 5) 吞山委佐子・與儀由香里：ジャワ更紗について (その 5) 大妻女子大学家政系研究紀要 No. 47 (2011)
- 6) 竹内葉：ジャワの花更紗 花岡編集企画室 (1991)
- 7) 竹内葉：パティックの魅惑 メイプル No. 17.9 集英社 (1999)
- 8) 稲垣和子：ジャワパティック 源流社 (1978)
- 9) 伊藤ふさ美、小笠原小枝：ジャワ更紗 小学館 (1999)
- 10) 日本繊維意匠センター編：パティック 日本繊維意匠センター (1960)
- 11) 吉本忍：ジャワ更紗 平凡社 (1996)
- 12) 戸津正勝他：図録インドネシア更紗のすべて 朝日新聞社 (2008)
- 13) Harujonagoro : JAWA SEJATI (2008)
- 14) Proyen Balay Pengemsangan Dan Penelitian Batik 編 : KUMPULAN MORTIF BATIK (1984)
- 15) 別冊太陽 更紗 平凡社 (2005)
- 16) 「銀花」編集部編：楽しい古裂更紗 文化出版局 (1999)
- 17) 深川芳子：Batik 絵画のような布を着る 木星舎 (2014)

## Summary

In July of 2011 we received a donation of 1 item of Sangoku Batik from Takeuchi You, which was followed by another donation of 68 Batik items from Takeuchi Maki in July 2018.

In a manner similar to our previous report, we arranged and categorized information concerning the place of origin, their usage, designs, sizes, and dying methods all of which we put into a catalogued report.

1. Categorizing the 69 items that were donated into types of usage we get : 37 items of Kain Pandjang, 27 items of Salon Batik, 4 items of Kumuben Batik and 4 blankets.
2. Consider from the point of view of design composition there are 20 beautiful items made in the Pagi Sore style.
3. There are 20 items of planted dyed Batik.
4. There are 8 items that were created using the production method of Kain Tiga Negri (Sangoku Batik) that is not utilized at the current time.
5. There are 11 Batik items that are believed to be dyed using 100% plant pigments in a method classified as being a pre-war antique method.

表 1-1 パティック一覧表

NO	写真	解説
201		<p>影絵人形模様 腰衣</p> <p>1) ジョクジャカルタ 2) Kain sarung</p> <p>3) 菱格子で霊鳥ガルーダを交差させ、つなぎの模様はS字形のバラ。その中を地模様のグリーンシンにワヤン人形で構成。中部ジャワを代表する伝統的な模様のソガ染め。カイン・パティック・クラトン（王宮）といわれ王宮製作のもの。草木染め。1910 年代。</p> <p>4) 幅 99×長さ 209</p>
202		<p>鳥模様 腰巻</p> <p>1) スラカルタ</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 二羽の鳥が卵を抱いているモチーフ。周りはお米で、繁栄を意味するといわれている。王宮用。草木染め。1890 年代。</p> <p>4) 幅 105×長さ 245</p>
203		<p>竜模様 腰巻</p> <p>1) スラカルタ</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 巨大なナガ（竜）は立派で威厳がある。地模様も細かく、菱格子状に描かれている。ジャワの竜は中国の竜と違ってツメがなく尾が長いのが特徴。王宮用。草木染め。1910 年代。</p> <p>4) 幅 102×長さ 256</p>
204		<p>花鳥模様 腰衣</p> <p>1) スラカルタ</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラ、パダン部分とも同色で染色されクバラに花鳥、パダンには大柄な花・鳥・蝶が描き分けられている。草木染め。1920 年代。</p> <p>4) 幅 108×長さ 204</p>
205		<p>スカール・ジャガット模様 腰巻</p> <p>1) ジョグジャカルタ</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 一方は不定形のパーツがジグソーパズルのように組み合わせられ 86 種の地模様が描かれている。一方は丸に 2 種の蝶で構成され、間は花や幾何学模様。パギ・ソレ形式。</p> <p>4) 幅 106×長さ 258</p>

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)

表 1-2 パティック一覧表

NO	写真	解説
206		<p>スメン・斜線模様 腰巻</p> <p>1) ジョクジャカルタ</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 両端は鋸歯模様を配し、一方は寺院や動物が描かれ、一方はウダン・リリス（霧雨）模様で構成されている。斜線模様にはパラン・蔓草・木の枝・鳥・幾何学模様が配されている。パギ・ソレ形式。</p> <p>4) 幅 105×長さ 244</p>
207		<p>船・魚模様 腰巻</p> <p>1) ジョクジャカルタ</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 船をイメージし図案化した模様に蔓草が配され、魚・えび・昆虫が描かれている。</p> <p>4) 幅 106×長さ 243</p>
208		<p>空想動物模様 壁飾布</p> <p>1) チルボン</p> <p>2) Kain hiasan dinding</p> <p>3) 空想動物模様とは王家の馬車に表現されている空想上の動物ペクシ（鳥）ナガ（竜）リマン（象神）に宮廷の建物・庭園などワダサン模様を組み合わされたもの。それにメガ（雨・雲）模様で構成されている。</p> <p>4) 幅 104×長さ 238</p>
209		<p>植物模様 腰巻</p> <p>1) チルボン</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) ワインレッドとブルーで植物の実がたつ草模様にかからめて描かれ、クバラは鋸歯模様、両端の色と柄が異なる。 スマトラ島に輸出されたもの。 パギ・ソレ形式。草木染め。1900年代。</p> <p>4) 幅 106×長さ 260</p>
210		<p>パガル・ウェシ模様 腰巻</p> <p>1) チルボン</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) パガル・ウェシ（Pagar wesi）は鉄製の柵を意味し中国の影響によるとされる。 ブルーと黒と茶で構成された図柄で王家の家族用のパティックと伝えられている。</p> <p>4) 幅 104×長さ 233</p>

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)



表 1-3 パティック一覧表

NO	写真	解説
211		<p>レンコ・レンコ模様 腰巻</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) チルボン</li> <li>2) Kain panjang</li> <li>3) 両端のクバラは色の異なる鋸歯模様で草花が繊細に描かれ、パタンは全体を大きなレンコ・レンコ模様（旗がたなびく様、稲妻形）で構成され、農・漁村風景と幾何学模様が交互に配されている。パギ・ソレ形式。</li> <li>4) 幅 106× 長さ 245</li> </ol>
212		<p>動植物模様 胸衣</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) チルボン</li> <li>2) Kemben</li> <li>3) 岩山と鹿・バク・アルマジロ・孔雀など数種の動物が描かれ、中央に細長く菱形の赤色無地を配し、周囲はS字（パラン）状の線描きで装飾されている。 草木染め。1960 年代。</li> <li>4) 幅 50× 長さ 240</li> </ol>
213		<p>花鳥模様 腰巻</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) チルボン</li> <li>2) Kain panjang</li> <li>3) 両端のクバラは赤と紫の異なる色で鋸歯模様を配し、パタンは全体に図案化された花・葉・鳥で埋められている。 パギ・ソレ形式。</li> <li>4) 幅 104× 長さ 236</li> </ol>
214		<p>スメン模様 掛布</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) チルボン</li> <li>2) Tapura meja</li> <li>3) 両端は麒麟（中国風）を配してパタンはスメン模様（ガルーダ・寺院・霊山など）。 地模様は斜め格子にカウンを描いている。</li> <li>4) 幅 84× 長さ 158</li> </ol>
215		<p>中国風模様 掛布</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) チルボン</li> <li>2) Tapura meja</li> <li>3) 中国道教の中国神話の代表的な 8 人の仙人（中華社会では信仰が厚く、めでたい絵の題材とされている。日本の七福神のようなもの）が大きな花卉の中に描かれている。空間には麒麟を配している。</li> <li>4) 幅 104× 長さ 195</li> </ol>

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)

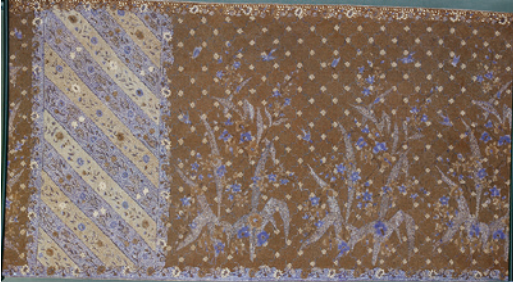

表1-4 パティック一覧表

NO	写真	解説
216		<p>花模様 金更紗 腰衣</p> <p>1) ペカロンガン 2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは赤色で斜めの幾何学模様の上に花束模様が描いている。ボタンは青色に花模様で構成され、地模様は星模様で埋められ権力や富の象徴として印金（金箔を膠などの接着剤を使って貼り付ける）が施され、王族や富豪の身辺を飾った。サイン入り。</p> <p>4) 幅 106×長さ 192</p>
217		<p>花鳥模様 金更紗 腰衣</p> <p>1) ペカロンガン</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは紺地に孔雀と花束模様。ボタンは朱色の菱格子の中に大きめの点描、その上に花束と孔雀模様が描かれ、さらに印金が施されている。</p> <p>4) 幅 104×長さ 172</p>
218		<p>花鳥模様 腰衣</p> <p>1) ペカロンガン</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは緑地。ボタンは赤地に水蓮の池につがいの水鳥で構成され、上部に空を舞う鳥が配されている。ボーダー模様は上下異なる模様で丁寧に描かれている。</p> <p>4) 幅 106×長さ 203</p>
219		<p>花鳥蝶模様 腰衣</p> <p>1) ジョクジャカルタ又はスラカルタ</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは黒地、草花と鳥が描かれ、ボタンの地模様は格子に菱格子が描かれ水蓮の池で遊ぶつがいの水鳥で構成されている。スマトラ向けに作られたといわれる。</p> <p>4) 幅 104×長さ 205</p>
220		<p>花鳥蝶模様 腰衣</p> <p>1) ペカロンガン</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは紺地に小花の斜線模様が配され、花束・鳥・蝶が描かれている。ボタンには木の枝にとまる鳥が配され、全体には小さな草花が描かれている。上下のボーダー柄は花模様が可愛い。退色が進んでいる。</p> <p>4) 幅 107×長さ 202</p>

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)



表 1-5 パティッカー一覧表

NO	写真	解説
221		<p>花鳥蝶模様 腰衣</p> <p>1) ペカロンガン</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは緑地に小花を散らした地模様の花束と鳥・蝶が描かれ、バダンは籠目格子の地模様に椰子の木に鳥と蝶、小花が描かれている。三方のボーダー柄の下部は幅広で花柄が美しい。</p> <p>4) 幅 106× 長さ 184</p>
222		<p>草花鳥蝶模様 腰衣</p> <p>1) ペカロンガン</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは茶と紫の2色の斜線模様の中に異なる3種の草花模様が配され、バダンは茶色地に細かい蔓草と幾何学模様が点描で描かれ、鳥と草花が配された構成。上下のボーダーも茶と紫に染め分けられている。</p> <p>4) 幅 106× 長さ 196</p>
223		<p>草花模様 腰衣</p> <p>1) ペカロンガン</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは水色と緑地の縦縞模様に花と果実を描き、バダンは白地に花と果実のモチーフをバランスよく配し、その間に細かい草木の枝が描かれ流れを出している。</p> <p>4) 幅 105× 長さ 194</p>
224		<p>花蝶模様 腰衣</p> <p>1) ペカロンガン</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは水色に花と蝶、バダンは白地に小さなブーケと蝶が交互に描かれている。三方のボーダーは上下が異なり下方は幅広。</p> <p>4) 幅 107× 長さ 206</p>
225		<p>花鳥模様 腰衣</p> <p>1) ペカロンガン</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは紺地に小花を散らし花束に孔雀が大きく描かれ、バダンは菱格子と格子の地模様全体に草花や鳥が描かれている。三方のボーダーも美しい。</p> <p>4) 幅 106× 長さ 196</p>

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)



表 1-6 パティック一覧表

NO	写真	解説
226		<p>花鳥模様 腰衣</p> <p>1) ペカロンガン</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは黒地に花束と大きな鳥が描かれ、パダンは菱格子と格子の間を2種の花形で埋めつくし、その上に満開の花木で蜜をついばむ鳥が描かれている。三方のボーダーは幅広である。</p> <p>4) 幅 109×長さ 206</p>
227		<p>花鳥蝶模様 腰衣</p> <p>1) ペカロンガン</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは斜線の中に草花と幾何学模様を配し、パダンはカウンの地模様の上に花束模様・鳥・蝶が描かれている。ボーダーも上下で異なり、下部は幅広で丁寧に描かれた花が美しい。</p> <p>4) 幅 105×長さ 196</p>
228		<p>花鳥蝶模様 腰衣</p> <p>1) ペカロンガン</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは2種の斜線模様の中に花と鳥が描かれ、パダンは地模様に細かい蔓草、その上に可憐な花束模様と鳥・蝶が舞っている。ボーダーも上下異なり、下部は幅広で美しい。</p> <p>4) 幅 104×長さ 198</p>
229		<p>草花鳥模様 腰巻</p> <p>1) ペカロンガン</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 両端のクバラ・クモドは同じ色彩・鋸歯模様で草・花・鳥などが描かれ、パダンは細かい枝に美しい花と鳥が描かれている。各花卉の中の模様も丁寧に描かれている。</p> <p>4) 幅 105×長さ 248</p>
230		<p>花鳥蝶模様 腰巻</p> <p>1) ペカロンガン 2) Kain panjang</p> <p>3) 両端のクバラは鋸歯模様で一方はえんじ色、一方は濃紫に菱模様を配し、クモドも緑とクリーム地に染め分けられている。パダンには枝でさえずる小鳥・花・鳥・蝶が楽しそうに描かれている。ボーダーも美しい。(資料No. 31と図柄が似ている)</p> <p>4) 幅 104×長さ 260</p>

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)

表 1-7 パティック一覧表

NO	写真	解説
231		<p>植物・海藻模様 腰巻</p> <p>1) ペガロンガン</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) クバラは両端に鋸歯模様、一方は菱模様を配し赤と濃紫色で染め分け、バダンは中央で模様が異なり、生命の木と片方はガンゲン（海藻）に水陸の動物が描かれている。 パギ・ソレ形式。草木染め。</p> <p>4) 幅 102×長さ 240</p>
232		<p>花鳥模様 腰巻</p> <p>1) ペガロンガン</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 一方は緑の点描に孔雀と花、鳥の胴・羽・尾に異なる模様がカラフルに描かれ、一方は緑・黄・紫を基調に斜線模様を配し、地模様はグリンシンの他多種でその上に孔雀が描かれている。 パギ・ソレ形式。</p> <p>4) 幅 106×長さ 243</p>
233		<p>花鳥模様 腰巻</p> <p>1) ペガロンガン</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 一方は格子の中に2種の花、その上に花束模様と鳥が描かれ、一方は4枚の葉を連結させて花弁状に配し中は点描と小花で構成されている。 パギ・ソレ形式。</p> <p>4) 幅 108×長さ 238</p>
234		<p>花鳥蝶模様 腰巻</p> <p>1) ペガロンガン</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 一方は斜めイセン地模様の花束模様、一方は菱網代の地模様の花束模様を配し共に鳥と蝶が描かれている。周囲のボーダーもしっかりと描かれている。パギ・ソレ形式。</p> <p>4) 幅 108×長さ 242</p>
235		<p>花鳥蝶模様 腰衣</p> <p>1) ペガロンガン</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは斜線の中に3種の大小花柄が描かれ、バダンは米粒の地模様花束模様、鳥・蝶・とんぼが配されている。三方のボーダーも可愛く描かれている。</p> <p>4) 幅 108×長さ 190</p>

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)



表 1-8 パティック一覧表

NO	写真	解説
236		花鳥蝶模様 腰巻 1) ペガロンガン 2) Kain panjang 3) 地模様は菱格子に細かい波模様を配し中央左右に少し変化した花束模様が描かれている。パギ・ソレ形式。 4) 幅 107×長さ 263
237		動物花模様 腰衣 1) ペガロンガン 2) Kain sarung 3) クバラは青色の濃淡を斜線模様に2種の花を配して間を小花の連結模様で構成し、バダンは白地にデフォルメされた各種動物(象・鹿・ライオンなど)が描かれている。上下のボーダーも美しい。 4) 幅 105×長さ 190
238		動物花模様 腰巻 1) ペガロンガン又はジョクジャカルタ 2) Kain panjang 3) クリーム地に花・鳥・蝶・水牛・ラクダ・象・やぎ・へび・海老・魚など思いつくままに描かれた総模様。 4) 幅 106×長さ 243
239		草花鳥模様 腰巻 1) ペガロンガン 2) Kain panjang 3) 一方は斜線模様の中に草花や幾何学模様を配しその上に大きい草花、一方は枝にとまる尾長鳥が描かれている。周囲のボーダーも丁寧に描かれている。パギ・ソレ形式。 4) 幅 106×長さ 250
240		草花鳥蝶模様 腰巻 1) ペガロンガン 2) Kain panjang 3) 地模様はグリーンシン。淡地色の部分を残して蔓草が配され、上に花々が描かれている。濃い色の間に蝶・鳥を配した総模様。 二方のボーダーは花と葉で構成。 4) 幅 107×長さ 245

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)



表 1-9 パティック一覧表

NO	写真	解説
241		<p>花鳥蝶模様 腰衣</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ペガロンガン</li> <li>2) Kain sarung</li> <li>3) クバラは緑地に斜線模様、その上に花束模様が描かれ、パダンは白地にクバラと同じ花束模様。共に鳥・蝶が配されている。上下のボーダーの下方は幅広に花・蝶が丁寧に描かれている。草木染め。製作年代は古い。</li> <li>4) 幅 106× 長さ 195</li> </ol>
242		<p>花鳥蝶模様 腰衣</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ペガロンガン</li> <li>2) Kain sarung</li> <li>3) クバラは紺地に 2 種の幾何学模様が配されその上に花束模様が描かれ、パダンは白地になでしこ風の花束模様。共に鳥・蝶・とんぼが配されている。上下のボーダーも丁寧に描かれている。草木染め。</li> <li>4) 幅 106× 長さ 197</li> </ol>
243		<p>ウダン・リリス模様 腰巻</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ペガロンガン</li> <li>2) Kain panjang</li> <li>3) ウダン・リリスとは霧雨の降る様または善・平穏が一貫に流れているという意。斜線模様の中は 19 種の模様が構成されている。周囲のボーダーは幅広の花柄。</li> <li>4) 幅 107× 長さ 235</li> </ol>
244		<p>トランプ模様 腰巻</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ペガロンガン</li> <li>2) Kain panjang</li> <li>3) 全体が斜縞模様で構成され、トランプ模様と花模様が交互に描かれた西洋趣味の柄。チャップと手描きの併用でコンビナシーという。周囲の赤いボーダーも 8 割がチャップ（型押し）。</li> <li>4) 幅 103× 長さ 233</li> </ol>
245		<p>花鳥蝶模様 腰巻</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ペガロンガン</li> <li>2) Kain panjang</li> <li>3) 一方は小さい菱格子の地模様に花束模様、一方は太い縦の波状枠の中に 3 種の地模様と花束模様が配され、全体に鳥・蝶が配された構成。パギ・ソレ形式。</li> <li>4) 幅 107× 長さ 249</li> </ol>

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)

表 1-10 バティック一覧表

NO	写真	解説
246		<p>ポット模様 腰巻</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ペガロンガン</li> <li>2) Kain panjang</li> <li>3) 草花の地模様にはイスラムのポットを図案化した模様が配された西洋趣味のバティック。</li> <li>4) 幅 104× 長さ 246</li> </ol>
247		<p>船模様 腰巻</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ペガロンガン</li> <li>2) Kain panjang</li> <li>3) 旗を掲げた蒸気船と魚と海老・花が描かれた西洋趣味のバティックで中央から船の上下の向きを変えている。パギ・ソレ形式。 1940 年代。</li> <li>4) 幅 106× 長さ 240</li> </ol>
248		<p>花蝶模様 腰巻</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) クドンウニ</li> <li>2) Kain panjang</li> <li>3) 地模様は緑地に小さな葉で埋められ、アイリスの立花とオンシジウムのような黄色の花と蝶が美しく描かれ、花卉や蝶の羽の点描は細かく上下のボーダーも繊細を極める。(竹内葉氏のオーダー品で出来上がりに1年近くを要したもの) 1980 年代。ウィ・スウ・チュン工房。サイン入り。</li> <li>4) 幅 106× 長さ 260</li> </ol>
249		<p>花模様 腰衣</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) クドンウニ</li> <li>2) Kain sarung</li> <li>3) クバラは黄色系の孔雀の羽の地模様には花束が描かれ、パダンにはピンク系の地色に大小の点描、その上にグロリオサの花弁が全体に描かれている。上下のボーダーも美しい。ナス・スワン・ヒン工房。サイン入り。</li> <li>4) 幅 107× 長さ 194</li> </ol>
250		<p>花鳥模様 腰衣</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) クドンウニ</li> <li>2) Kain sarung</li> <li>3) クバラは水色地の上を葉で埋めつくされた花束模様、パダンにはオレンジの無地に華やかな花束模様が描かれている。上下のボーダーも幅広で美しい。</li> <li>4) 幅 107× 長さ 198</li> </ol>

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)




表 1-11 バティック一覧表

NO	写真	解説
251		<p>菱格子鳥模様 腰巻</p> <p>1) バニユマス</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 菱格子の中はすべて小鳥が描かれている。鳥の表情がそれぞれ異なっており、二方の赤のボーダーが美しい。</p> <p>草木染め。1910 年代。</p> <p>4) 幅 104× 長さ 260</p>
252		<p>花鳥蝶模様 腰巻</p> <p>1) シドアルジョ</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 地模様はびっしりとマンジ（卍）で埋めつくされその上に花卉模様を散らしている。四方のボーダーも幅広く小鳥が可愛い。</p> <p>草木染め。1920 年代。</p> <p>4) 幅 105× 長さ 310</p>
253		<p>鳥鶏舎模様 腰巻</p> <p>1) ガルート</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) マンゴーのような地色に鶏と鶏舎（クルン・アヤム模様）をモチーフとした模様でバニユマスやガルートの代表的な柄。地の縦線も乱れなく蠟置きされ四方のボーダーの花柄も美しい。</p> <p>草木染め。1930 年代。</p> <p>4) 幅 105× 長さ 260</p>
254		<p>トウトウル模様 腰巻</p> <p>1) ラスム</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) クバラの鋸歯模様の花鳥も可愛く、左右で色柄を変えている。パダンはラスムのバガナン地区で製作され、二重格子の中は小花模様で茜色が美しい。</p> <p>パギ・ソレ形式。草木染め。1920 年代。</p> <p>4) 幅 105× 長さ 257</p>
255		<p>花鳥模様 腰衣</p> <p>1) ラスム</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは大きな斜線模様が描かれ中央に花、左右にバラン模様が配され、青と緑色地に花束模様が描かれている。パダンは斜線模様と花とグリーンシン模様の上に蓮の花が配され茜色が美しい。</p> <p>4) 幅 104× 長さ 186</p>

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)








表 1-12 バティック一覧表

NO	写真	解説
256		<p>草花模様 腰衣</p> <p>1) ラスム</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは中央に大きな斜線が配され、草花で埋めつくされている。バダンは4種の斜線模様で構成され植物と幾何学模様が隙間なく描かれ、その上にさらに花模様を配している。茜色の色づかいが美しい。</p> <p>4) 幅 106×長さ 199</p>
257		<p>植物動物模様 腰巻</p> <p>1) ラスム</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 両端のクバラは左右濃淡の鋸歯模様。クモドには動物が描かれ、バダンは植物の枝と果実、その間に無数の昆虫と鳥が描かれている。パギ・ソレ形式。</p> <p>4) 幅 102×長さ 226</p>
258		<p>草花模様 腰衣</p> <p>1) ラスム</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは赤色地に動植物が描かれ、バダンは装飾した鳥が描かれている。上下のボーダーは柄・色を異にして幅広である。</p> <p>4) 幅 106×長さ 197</p>
259		<p>花鳥蝶模様 腰巻</p> <p>1) ラスム</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 地模様は小さな菱格子の中に小さな模様を配し、2種の花が中央から上下に描き分けられている。二方向のボーダーも幅広で丁寧に描かれている。</p> <p>4) 幅 106×長さ 260</p>
260		<p>花連続模様 掛布</p> <p>1) ラスム</p> <p>2) Tapura meja</p> <p>3) 両端のクバラは白地にベーズリー模様、その中に鳥が配され、バダンは花卉の連続模様が描かれている。周囲は蔓草で構成。長尺なので一方の端は写っていない。茜だけで染めたバンパンガン。草木染め。1930年代</p> <p>4) 幅 92×長さ 310</p>

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)





表 1-13 バティック一覧表

NO	写真	解説
261		花連続模様 腰巻 (子供用) 1) ラスム 2) Kain panjang 3) クバラは花模様。バダンは小さい四角と小花の連続模様。上下のボーダーは幅広。 茜の草木染め。 4) 幅 79× 長さ 143
262		花鳥蝶模様 腰巻 (三国更紗) カイン・ティガ・ネグリ 1) ラスム・ペガロンガン・ソロ 2) Kain panjang 3) カインは布、ティガ・ネグリは三ヶ所の町または国の意。 一方は黄色地に蝶と花束模様。もう一方は緑地にチェンパカとなでしこの花が華やかに描かれ、鳥を配し地模様は小花のランで埋めつくされている。ボーダー柄も美しい。 草木染め。バギ・ソレ形式。 4) 幅 105× 長さ 237
263		花動物模様 腰巻 (三国更紗) カイン・ティガ・ネグリ 1) ラスム ペガロンガン ソロ 2) Kain panjang 3) 一方には小動物が走り回り花・鳥・蝶が描かれ、もう一方には動物や魚が描かれた菱格子で構成され、共にその上に花束模様が描かれている。 草木染め。バギ・ソレ形式。1950 年代。 4) 幅 103× 長さ 264
264		花鳥蝶模様 腰巻 (三国更紗) カイン・ティガ・ネグリ 1) ラスム ペガロンガン ソロ 2) Kain panjang 3) 一方は花束模様の間に小花と小鳥・蝶が舞い、一方は 2 種の斜線模様が配され、細いパラんで隙間なく埋められその上に花束模様が描かれている。 草木染め。バギ・ソレ形式 4) 幅 106× 長さ 256
265		花鳥蝶模様 腰衣 (三国更紗) カイン・ティガ・ネグリ 1) ラスム ペガロンガン ソロ 2) Kain sarung 3) クバラは菱形の中に 2 種の異なる模様。その両端は長短の鋸歯模様が配され、バダンは細い蔓草を地模様 に 2 つの花束と鳥・蝶で構成されている。 4) 幅 105× 長さ 190

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)



表 1-14 バティック一覧表

NO	写真	解説
266		<p>花鳥蝶模様 腰巻 (三国更紗) カイン・ティガ・ネグリ</p> <p>1) ラスム ペガロンガン ソロ</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 全体に斜めの段模様を配し、15 種の地模様が描かれてその上に花束模様と鳥と蝶が描かれている。 草木染め。パギ・ソレ形式</p> <p>4) 幅 105×長さ 252</p>
267		<p>花鳥模様 腰衣 (三国更紗) カイン・ティガ・ネグリ</p> <p>1) ラスム ペガロンガン ソロ</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは両端に長短の鋸歯模様を配し菱形の中に花模様と縞・格子が細かく描かれ、パダンは椰子の実・菱格子・花柄の 3 種の斜め縞で構成され、その上に花束模様が描かれている。</p> <p>4) 幅 105×長さ 200</p>
268		<p>草花鳥模様 腰衣 (三国更紗) カイン・ティガ・ネグリ</p> <p>1) ラスム ペガロンガン ソロ</p> <p>2) Kain sarung</p> <p>3) クバラは斜め縞を配し 12 種の植物が描かれ、パダンは 12 種の段模様の上に草花が描かれ鳥がたわむれている。</p> <p>4) 幅 105×長さ 200</p>
269		<p>花鳥模様 腰巻 (三国更紗) カイン・ティガ・ネグリ</p> <p>1) ラスム ペガロンガン ソロ</p> <p>2) Kain panjang</p> <p>3) 一方は地模様の菱格子の上に 5 種の葉、その上にひまわりの花束と鳥が描かれもう一方は大きな斜め縞模様にカーネーションの花束模様で構成されている。ポーターもひまわりとカーネーションに描き分けられ美しい。 草木染め。パギ・ソレ形式</p> <p>4) 幅 105×長さ 252</p>

1) 産地 2) 用途 3) 模様 4) 実寸 (cm)